


『TDK環境・安全衛生活動2025』行動計画

制定：2016年4月1日
改訂：2020年4月1日

活動項目	2020年度		2021年度	2025年度	2035年度 (創立100周年)		
	目標	主な活動施策					
【1】 TDK環境活動 CO₂排出原単位 50%改善(2035年度まで) TDKの環境負荷・環境貢献量をCO ₂ へ換算し、原材料から製品の廃棄までのCO ₂ 売上原単位を基準年度2014年度から50%改善する							
自社内の活動としての推進		(1)生産拠点のCO ₂ 排出量削減	エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位 前年度比 1.8%改善	・製造拠点のエネルギー使用量 前年度比2.0%相当量を省エネ施策により削減 ・CO ₂ 排出量自主目標値の設定 ・再生可能エネルギーの導入検討	・エネルギー起源CO ₂ 排出量(Scope1,2) 基準年度比 原単位 8.4%改善		
		(2)再生可能エネルギーの利用拡大	再生可能エネルギー導入/購入の推進	・再生可能エネルギー購入ソースの探索 ・GHQ/RHQ単位での再生可能エネルギー導入/購入の目標と計画の検討			
		(3)水資源使用量の削減	水使用量原単位 前年度比 1.5%改善	・製造拠点の水使用量原単位 前年度比 1.5%改善 ・循環利用率の向上			
		(4)資源の有効利用	排出物量原単位 前年度比 1.5%改善	・製造拠点の排出物量原単位 前年度比 1.5%改善 ・再生化および再利用の推進			
社会への貢献		(5)ライフサイクル的視点でのCO ₂ 排出量削減	調達資源削減取組みによる環境負荷低減 物流CO ₂ 排出量 2014年度比 3.0%削減	・投入資源原材料の有効利用(資源効率改善) ・国際間配送手段の見直し	・Scope3 カテゴリ別CO ₂ 排出量 原単位目標の制定	CO ₂ 排出量原単位 30%改善 ライフサイクル視点での CO ₂ 排出量原単位 50%改善	
	 	(6)製品によるCO ₂ 排出削減貢献量拡大	製品によるCO ₂ 削減貢献量原単位 前年度比 2.7%改善	・製品貢献量算定製品の拡大 ・製品貢献算定ガイドラインの見直し			
		(7)再生可能エネルギービジネスの拡大	再生可能エネルギーマーケット向け製品の開発と拡販	・SSRSの活用による再生可能エネルギーマーケットへの拡大 (SSRS: Sustainable Strategy Review Sheet)			
		(8)化学物質使用リスクの削減	化学物質による人や環境への影響抑制	・危険・有害化学物質の代替推進または使用量削減 ・化学物質管理細則の見直し・改訂			・RHQによる化学物質一元管理化 可否の検討
	 	(9)環境社会への貢献活動	自然環境保全/生物多様性保全	・森林整備と保護活動の推進 ・環境教育及び啓蒙活動の推進			・森林整備と保護活動の推進 ・環境教育及び啓蒙活動の推進 ・活動の貢献量としてのCO ₂ 算定
【2】 TDK安全衛生活動 最終目標をTDKで労働災害を起こさないこととし、それに向けた安全衛生活動を行う							
	安全衛生活動	重篤災害(*)ゼロの達成	・事業所責任者による職場巡視の徹底と抽出された重大リスクに対する低減対策の実施	重篤災害ゼロ			

*重篤災害：長期療養を要する障害、または可能性のある負傷および疾病